

事が最も必要であるが、今日の組合も其は組合として充分準備を為さず
なり、従つて此の趣旨に賛成する会員を組合員中及一般の有志より募集せし
むればならぬ、又斯る救済は独り評議會のみによつて独占すべからず、
のみならず他団体と協力して始めて成立するものである、又實際の進捗上から見
れば全國に一個の委員会を設置するよりも各地方に於て他団体と協力したる
委員会を作る方が便利である。

「実行方法」一

- (一) 本会は労働争議による刑事被告人の家族の救済を目的とする。
 - (二) 本会は本会の目的に賛同したる団体及個人を会員を以て構成する。
 - (三) 会員は会費として毎年一定額を何回にか分納するものとす。
 - (四) 会員以外も金品の寄附を許さる事を得。
 - (五) 救済は会員の醸出したる会費及其他の寄附を以て行ふ。
 - (六) 会費を以て總會と開き、若干の委員を選出して事業の遂行に當らせる。
- 「実行方法」二
- (一) 各地方評議会が發起人となつて先づ評議會組合員中より会費を募らざること
 - (二) 各地方評議会は友誼団体或は組合員評議會無産団体協議会等に提議して他

「決議文」

國体と協力して運動を起すこと。
本大會ハ労働争議ニ依リ悲惨ナル犠牲者ノ家族ノ救済ノ運動ヲ遂行セザル
期セシカガ為メ各地方協議会ガ別個ノ如キ救済委員ヲ設置スルニトシテ決議
ス。

(別記四)

日程第一七

労働農民黨に關する決議

労働農民黨の成立は、日本の無産階級運動の歴史に一新時期を開き、
知らしめるものである。労働農民黨が其の目的を達成し、無産階級の救済を
めうとする又無産階級の有りる階級と階級とに打勝つて、無産階級の一切の要素
を包含する統一の全階級の政黨として生じたことは、日本の組織せられたる農民と労働
者が協同の戦線に立入るとする要、亦如何に力強いものであるを示したる
である。

軍へ無産階級の成立は、日本の無産階級がその政治闘争の第一歩に於て光輝
ある勝利を収めたことを意味するものである。